タレス DIS CPL

タレス、暗号鍵管理ソリューションと ソフトウェアライセンシングプラットフォームが Secure Channels の IoT セキュリティを強化

- タレスの暗号鍵管理ソリューションを導入し、セキュアな耐量子サイバーセキュリティテクノロジーを実現
- タレスのソフトウェアライセンシングプラットフォーム「Sentinel EMS」の導入により、 顧客に機密データの送信および IoT デバイスに対する強固な保護を提供
- Sentinel EMS によって暗号化システム「XOTIC」の利便性を向上



パリ・ラデファンス(2020年1月21日)・・デジタルセキュリティの世界的リーダー企業であるタレスは、データセキュリティのイノベーターである Secure Channels(本社:米国)が、IoT 対応製品向け耐量子暗号鍵の保護強化を目的として、タレスの暗号鍵管理ソリューションならびにソフトウェアライセンシングプラットフォームを導入したことを発表しました。タレスの鍵管理プラットフォームを使用することで、セキュリティ対策が施されていないデバイスも含むすべてのコネクテッドデバイスのデータ保護強化というメリットを、顧客にもたらします。さらに、タレスのソフトウェアライセンシングプラットフォームによって、Secure Channels と共に顧客企業の両社が、サイバーセキュリティソフトウェアテクノロジーの利用を容易にし、すべての IoT デバイスに対する根本的かつ遡及的な保護を実現します。

Secure Channels の最高経営責任者(CEO)である Richard Blech 氏は、「タレスの Sentinel エンタイトルメント管理ソリューション(EMS)によって、真に安全なコネクテッドデバイスが誕生したと言えます。近年、市場投入されるコネクテッドデバイス数が大幅に増加に反して、多くのデバイスが実質的に全く保護されないまま、ユーザーの手に渡っています。安全性の高いオフライン環境に加え、クラウドベースのコネクテッドデバイス間を行きかう膨大なデータを保護する弊社の暗号化ソリューションに、Sentinel EMS が堅牢なセキュリティの環境で実行、管理、配布を可能にしてくれました」と述べています。

タレスのエンタープライズ向け鍵管理プラットフォームは、平均以上の長さをもつ暗号鍵を管理する安全なストレージによって、長期間のデータ保護を実現します。Secure Channels の強力な暗号システム「XOTIC」を使った暗号鍵は、512 ビットから 8.000 ビット以上の強度に対応しています。一

PRESS RELEASE 2020年3月2日

THALES

番低い強度でも、量子コンピューター実現後の強度が疑問視されている一般的な 256 ビット暗号鍵の 2 倍に達します。鍵管理と進化した暗号化を組み合わせたソリューションにより、顧客が開発し所有するすべての IoT 対応デバイスに、安全性の高いアーカイブレベルのデータ保護を実現します。

暗号化を適切に実施するには、電力、帯域および CPU 上の制約を考慮する必要があるため、製造業者がデバイスに伝送されるユーザーデータの保護が困難になっています。さらに、コネクテッドデバイスのスピードに対するニーズ増加を受け、セキュリティの最適化が遅れているため、データが悪意ある第三者に渡りやすい状態になっています。超軽量フットプリントと高速パフォーマンスを誇る XOTIC であれば、反応の良さを維持したまま、デバイスに適した強力な暗号化ソリューションを実現します。

今回のコラボレーションにより、製造業者ならびにその顧客は、タレスのソフトウェアライセンシングプラットフォーム「Sentinel EMS」を通じて、Secure Channels の XOTIC の利用が容易になります。データプライバシー規制が厳格になる中、合理的なセキュリティ保護機能を提供できていないメーカーはその責任を問われ、罰則を科されるため、ユーザーの機密データを送信するデバイスを開発する事業者にとって、このプラットフォームはセキュリティ上の高いメリットをもたらします。

タレスのクラウド保護およびライセンシング事業担当シニアバイスプレジデントである Sebastien Cano は、「量子コンピューティング技術の脅威が、この先何年にも渡り、ビジネスの世界を席巻する可能性があり、その脅威に対する不安は日々増大しています。Secure Channels との提携は、現時点での保護の有無やそのレベルに関わらず、すべてのコネクテッドデバイスを保護することで、将来の不安を払拭できます。企業が持つ機密データの長期的な安全性に対する懸念を払拭し、イノベーションや成長に集中できることを嬉しく思います。さらに、タレスが提供するライセンシングプラットフォームが、セキュリティの導入と利用を容易にしていることが、認識されていることも非常に重要です」と述べています。

タレスについて

タレス(Euronext Paris: HO)は、より良い未来を実現するソリューションを提供するテクノロジーのグローバルリーダーです。航空、宇宙、陸上交通、デジタルアイデンティティおよびセキュリティ、防衛の分野で製品・サービスを提供しています。68 カ国に 8 万人の従業員を擁するタレスの 2018 年度売上高は、190 億ユーロを記録しています。

タレスは、コネクティビティ、ビックデータ、人工知能、サイバーセキュリティといったデジタルイノベーションに特に注力し研究をすることで、企業や政府などあらゆる組織の意思決定を支援しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を有していません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。 https://www.thalesesecurity.com/about-us/newsroom/news-releases/data-security-innovator-secure-channels-chooses-thales-provide-key

PRESS CONTACT

Thales Japan PR 事務局(プラップジャパン)

担当: 松本/西田 Tel: 03-4580-9134 Email:thales@prap.co.jp タレスについて、下記もご覧ください

タレス・グループセキュリティ高解像度画像のダウンロード

